リハビリ通信～てくてく～

2022年度
早春号

皆さんこんにちは。リハビリグループが発行する“てくてく”は今回で４回目になります。今回の精神科リハビリテーションGは作業について、コスモス楽寿苑のリハビリテーションGは車椅子について紹介をします。

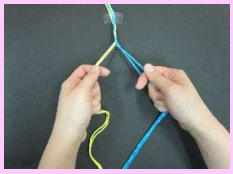
木島病院　**精神科リハGより**

作業の紹介 組み紐篇

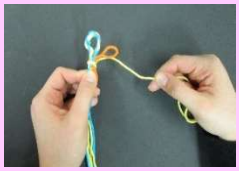
今回はOT室で実際に提供している作業を紹介します。
興味のある方はスタッフにお尋ね下さい。

〈準備するもの〉
組み紐ディスク・糸

①三つ編みで６cm編む

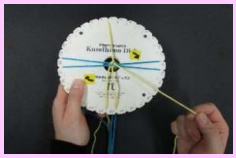


②輪にして結ぶ



③ディスクのスリットに糸をはさむ

④糸を組み替える



⑤組み替えを繰り返して編む

希望の長さまで編んだら完成！
ミサンガやキーホルダーに
仕上がります。

★糸の数や組み方によって違う形・柄が可能です！

クリスマス創作

OT活動以外の時間に準備しています。うまくできるかな・・・

完成！！

POTくん

老人保健施設
コスモス楽寿苑

コスモスリハビリテーションG

※R5.3.21～グループの名称が老人リハビリGから左記の名称に変わります

リハビリGでは、その人に合った道具を選ぶのも仕事の１つです。
その人が安全に過ごせるための生活道具を看護師や介護士と相談し提案したり、
訓練時に十分な力を発揮できる道具を選んだりします。

使用者が立ち上がると、自動的にブレーキがかかります。
単独でブレーキをかけずに立ち上がっての転倒を繰り返す方にお勧めです。
老健では安全ベルトなども使用できない為、事故予防のためにとても重宝しています。

車椅子にもいろんな種類が。
どんな人に向いている？

手を置く部分や足を置く部分が、上下や外側に動いたり、外すことができます。
拘縮が強くて移乗介助がしにくい人、肌が弱くぶつけて怪我をしやすい人などに便利です。
スライディングボードなど、他の道具とも併用しやすいです。

作品コーナー

ベトナム人
↑スタッフの方々が
←作ってくれました。

デイケア
ネット手芸の端材を
利用してのしめ縄。